

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 10 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	日々の活動や生活状況、心身の状態が記録されているが、適切な言葉や表現力に欠けるところがある。	記録をとる事による効果、記録の目的を再認識し良いケアを展開する。	①記録によって職員の情報伝達を確かなものにし介護意識と介護技術を高める。 ②誰が読んでも意味が正しく理解できるように、記録内容、記入方法、書き方について日々見直し介護計画に活用する。	6ヶ月
2	33	現在は終末期に向けた支援の方は居ないが、今後かかりつけ医と共に支援に取り組んでいきたい。	ご入居者やご家族が、希望される人生の過ごし方ができ、グループホームで最期がむかえられるよう、最大限の対応をする。	①ターミナルケアについては、十分な話し合いを持ち、ご本人、家族様の希望に叶えられるよう、取り組んでいく。 ②状況に応じて主治医または、協力医療機関と協議、方針を共有していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。